



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月12日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン
コード番号 7608 URL <http://www.sk-japan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 敏志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 川上 優

TEL 06-6765-0670

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	1,561	△18.7	△60	—	△53	—	△58	—
25年2月期第1四半期	1,920	△1.3	△5	—	△8	—	△11	—

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 △57百万円 (—%) 25年2月期第1四半期 △13百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	△7.13	—
25年2月期第1四半期	△1.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	3,713	1,919	50.9
25年2月期	3,580	2,024	55.7

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 1,888百万円 25年2月期 1,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,731	△14.5	50	△68.4	52	△67.2	36	△47.4	4.43
通期	7,800	△5.8	150	2.4	150	0.5	105	△10.6	12.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期1Q	8,359,103 株	25年2月期	8,359,103 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年2月期1Q	133,920 株	25年2月期	133,860 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	8,225,191 株	25年2月期1Q	8,225,258 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による金融緩和等の政策への期待感から円安・株高傾向に推移し、輸出関連企業を中心とした業績改善により一部で明るい兆しがあるものの、消費税増税や所得環境の将来への不安感から本格的な回復には至りませんでした。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,561百万円（前年同期比18.7%減）、営業損失は60百万円（前年同期は5百万円の営業損失）、経常損失は53百万円（前年同期は8百万円の経常損失）、四半期純損失は58百万円（前年同期は11百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

アミューズメント部門におきましては、チェーン展開しているオペレーターへの商品開発・販売体制見直しによる組織マネジメントの強化を図りました。商品面では、前期より引き続き好調であった「星のカービィ」及び当四半期より商品化しヒットした「ひつじのショーン」等ありましたが、商品企画の遅れと前年同四半期にヒットした「モケケ」・「Moja!」等をカバーする商材がなく、売上高は706百万円（前年同期比29.7%減）となりました。

S P（セールスプロモーション）部門におきましては、食品業界及び製菓業界向けの販売促進商品の積極的な営業活動を展開したことにより、売上高は170百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

以上の結果、売上高は876百万円（前年同期比22.9%減）、営業損失は81百万円（前年同期は22百万円の営業損失）となりました。

<キャラクター・ファンシー事業>

当事業におきましては、スマートフォン向けアプリケーション等のゲームキャラクターが前年同四半期を大きく上回ったことに加え、大手量販店での「ゆるキャラ」の取り扱いが拡大したことにより大幅に売上高が増加しました。また、当第1四半期より販売を開始した「閃乱カグラ」のトレーディングカードゲームも売上高の増加に寄与しました。

しかしながら、為替の影響や新基幹システム導入等による経費の増加により、営業利益は減少しました。

以上の結果、売上高は684百万円（前年同期比19.1%増）、営業利益は12百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

<リテイル事業>

当社グループは平成25年2月をもってリテイル事業から撤退しており、同事業を営んでおりました連結子会社株式会社ナカヌキヤは、平成25年5月31日付をもって解散及び清算を決議し、現在清算手続中であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円増加し、3,713百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少額が108百万円あったことにより一部相殺されたものの、現金及び預金の増加額216百万円及びたな卸資産の増加額44百万円によるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べ237百万円増加し、1,793百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額103百万円及び短期借入金の増加額80百万円によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べ105百万円減少し、1,919百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少額107百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によつてます。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	694,987	911,862
受取手形及び売掛金	1,000,741	892,713
電子記録債権	40,891	72,245
商品	358,765	402,914
繰延税金資産	21,194	27,331
その他	62,793	71,711
貸倒引当金	△6,618	△6,253
流動資産合計	2,172,756	2,372,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	531,341	516,195
減価償却累計額	△177,310	△166,099
建物及び構築物(純額)	354,031	350,095
車両運搬具	11,858	11,858
減価償却累計額	△8,946	△9,310
車両運搬具(純額)	2,912	2,548
その他	85,923	75,058
減価償却累計額	△68,507	△59,453
その他(純額)	17,416	15,605
土地	539,494	539,494
有形固定資産合計	913,853	907,743
無形固定資産	77,811	81,979
投資その他の資産		
投資有価証券	58,775	63,478
繰延税金資産	7,327	3,807
その他	359,553	292,301
貸倒引当金	△9,162	△8,806
投資その他の資産合計	416,493	350,781
固定資産合計	1,408,159	1,340,504
資産合計	3,580,916	3,713,029

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	597,536	700,565
短期借入金	600,000	680,000
未払法人税等	35,111	1,311
繰延税金負債	66	498
賞与引当金	34,141	63,228
その他	147,579	204,376
流動負債合計	1,414,435	1,649,979
固定負債		
繰延税金負債	4,280	4,267
役員退職慰労引当金	137,214	139,010
長期預り保証金	218	218
固定負債合計	141,713	143,495
負債合計	1,556,148	1,793,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,948	440,948
資本剰余金	471,887	471,887
利益剰余金	1,123,995	1,016,012
自己株式	△51,203	△51,220
株主資本合計	1,985,628	1,877,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,065	12,853
繰延ヘッジ損益	△120	151
為替換算調整勘定	△2,077	△2,123
その他の包括利益累計額合計	9,867	10,881
新株予約権	29,271	31,044
純資産合計	2,024,767	1,919,553
負債純資産合計	3,580,916	3,713,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	1,920,737	1,561,148
売上原価	1,380,861	1,152,985
売上総利益	539,876	408,162
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	184,362	161,638
賞与引当金繰入額	42,760	29,087
退職給付費用	7,721	8,128
役員退職慰労引当金繰入額	1,795	1,795
貸倒引当金繰入額	808	△400
その他	307,848	268,910
販売費及び一般管理費合計	545,296	469,159
営業損失(△)	△5,419	△60,996
営業外収益		
受取利息	64	28
受取配当金	352	356
投資有価証券評価損戻入益	—	2,876
受取家賃	720	1,409
為替差益	—	2,926
その他	3,172	1,040
営業外収益合計	4,309	8,637
営業外費用		
支払利息	1,296	1,279
その他	6,003	34
営業外費用合計	7,300	1,314
経常損失(△)	△8,410	△53,672
特別利益		
新株予約権戻入益	—	652
特別利益合計	—	652
税金等調整前四半期純損失(△)	△8,410	△53,020
法人税、住民税及び事業税	6,011	8,491
法人税等調整額	△3,339	△2,879
法人税等合計	2,672	5,611
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,083	△58,631
四半期純損失(△)	△11,083	△58,631

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,083	△58,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,985	787
繰延ヘッジ損益	△350	272
為替換算調整勘定	△65	△46
その他の包括利益合計	△2,401	1,013
四半期包括利益	△13,484	△57,618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,484	△57,618
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	リテイル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,136,615	574,691	209,430	1,920,737	—	1,920,737
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,642	91,706	—	99,349	(99,349)	—
計	1,144,258	666,398	209,430	2,020,087	(99,349)	1,920,737
セグメント利益 又は損失(△)	△22,469	21,609	△7,497	△8,357	2,937	△5,419

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額2,937千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	876,773	684,374	1,561,148	—	1,561,148
セグメント間の 内部売上高又は振替高	31,227	16,022	47,250	(47,250)	—
計	908,001	700,397	1,608,398	(47,250)	1,561,148
セグメント利益 又は損失(△)	△81,230	12,932	△68,297	7,301	△60,996

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額7,301千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

3. 当社グループは平成25年2月をもってリテイル事業から撤退しており、同事業を営んでおりました連結子会社株式会社ナカヌキヤは、平成25年5月31日付をもって解散及び清算を決議し、現在清算手続中でありませす。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。